SHARP

ネットワークカメラ
YK-B02AF

設置ガイド

シャープ株式会社

設置する前にご確認ください

ネットワークカメラの設置を安全に行うために、次の点を必ずお守りのうえ、
設置作業を正しく実施してください

- 設置工事はお客様ご自身で実施せず、販売店または専門の設置業者にご依頼ください。
- 製品仕様の使用環境（温度(-10℃～50℃),湿度(10%～90%RH),結露なきこと）の範囲内でご使用ください。
- 設置環境に関連する製品仕様をご確認ください。海岸近くなどの塩害地域や、温泉(硫黄泉)近くへの設置は避けてください。ケーブルや非防水部など、防水仕様でない個所については防水対策を行ってください。
- 曲面、段差、凹凸によって本体が安定して取り付けられないような場所には設置しないでください。
- 強い電磁的なノイズの影響を受ける場所への設置は避けてください。映像が乱れる原因になります。
- 磁気干渉を避けるため、磁石やスピーカーの近くには設置しないでください。
- 本製品に同梱しているアンカープラグはコンクリート壁への固定用となります。その他の材質へは使用できません。
- コンクリート以外の材質へ固定する際には取り付ける壁面の材質に合わせた専用のアンカープラグおよびビスをご使用ください。また、アンカープラグを打ち込むために壁に穴をあける際は、用意したアンカーの作業手順をご確認ください。
- 設置場所が石こうボードなど、強度が不十分な場所に取り付ける場合は、事前に十分な補強を施してください。
- 本製品の取り付け不備、取り扱い不備における事故・損傷・損害について、弊社は一切その責任を負いません。
- ケーブルの曲がり半径はケーブル径の 5 倍以上としてください。また、ケーブルの長さには十分に余裕を持たせてください。
- アラーム入出力を使用する場合は、各ケーブルを確実に接続してください。

２－１．YK-B02AF の設置について

付属品の確認

箱を開梱し、以下のものが入っていることを確認してください。

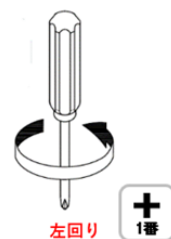
カメラ本体×1	
ドリルテンプレート×1	
ネジ（ビス）×3	
アンカープラグ×3	
防水ジャケット× １ ※開梱時はイーサーネット端子に接続	
取扱説明書（基本編）×1	

設置前の動作検証

カメラの設置を行う前に、事前にカメラの動作検証を実施してください。
使用する PoE 給電装置と LAN ケーブルでカメラを起動し、あらかじめ初期設定とアクティベーションを実施してください。設定の手順は取扱説明書(操作・設定編)をご確認ください。
その後、カメラ映像を確認し、初期不良が無いことを確認してください。また、NVR（ネットワーク・ビデオ・レコーダー）と合わせて設置予定の場合には、事前に接続の設定を実施した上で、映像の撮影などの基本機能に問題が無いことを確認してください。

メモリーカードをセットする

※メモリーカードのセットは必須ではありません。セットしない場合は、P8 の「カメラを設置する」から作業を始めてください。

１．プラスドライバー（１番）で前面カバー下部のネジを緩め、前面カバーを取り外します。

【ご注意】
- 前面カバーを固定しているネジは、完全に外れます。
  紛失しないようにご注意ください。

２．前面カバーを反時計回りにゆっくりと回し、外します。

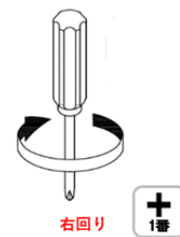
【ご注意】
- 勢いよく回すとカメラが破損する恐れがあります。
  ゆっくりと回してください。

３. メモリーカードスロットに microSD メモリーカードを装着します。
　メモリーカードを取り出す際は、再度押し込んでから引き出してください。

【ご注意】

- microSD メモリーカードはロックがかかるまで押し込んでください。
- microSD メモリーカードの向き(端子面が台座向き)にご注意ください。
- レンズに触れないようにご注意ください。傷や汚れの原因となります。
- microSD メモリーカードはフォーマットしてからご使用ください。フォーマット方法は、取扱説明書(操作・設定編)をご確認ください。

４. 前面カバーを取り付けます。前面カバーを取り外した位置で本体に取り付けてから時計回りに回して固定します。

その後、1. にて取り外したネジをプラスドライバー（１番）で固定します。

【ご注意】

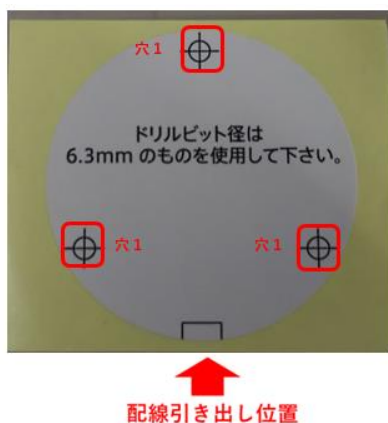
- 前面カバー取り付ける際には黒いパッキン部分に異物の付着が無いこととパッキンが正しく装着されている事を確認してください。浸水の原因となります。

カメラを設置する

本製品は壁や天井への設置に対応しています。
設置場所に十分な強度があることを確認した上で設置を行ってください。

【ご注意】

- 本製品に同梱しているアンカープラグはコンクリート壁への固定用となります。その他の材質へは使用できません。
- コンクリート以外の材質へ固定する際には壁や天井の材質に合わせた市販の専用アンカープラグ・ビスをお使いください。また、壁に穴をあけるドリル加工作業は、用意したアンカーの作業手順をご確認ください。
- 設置場所が石こうボードなどの強度が不十分な場所に取り付ける場合は、事前に十分な補強を施してください
- 本製品の取り付け不備、取り扱い不備における事故・損傷・損害について、弊社は一切その責任を負いません。

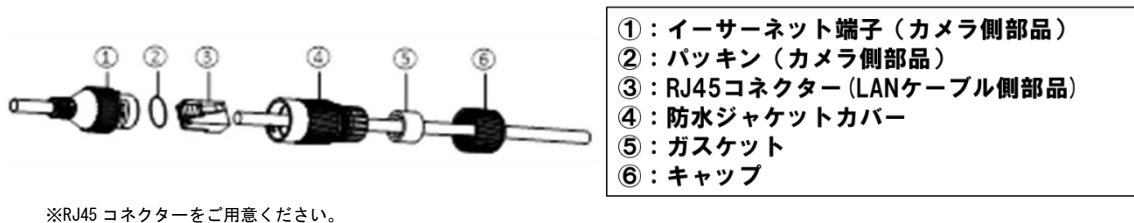
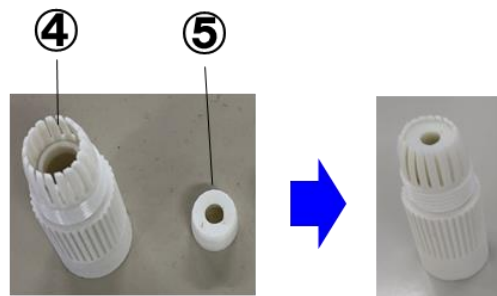
1. 付属のドリルテンプレートの穴マークに合わせて、ドリルで設置場所に下穴を 3 箇所あけてください。コンクリートなど、ネジの効かない材質の設置場所に取り付ける場合には、Φ6.3mm の穴をあけて設置場所に適したアンカープラグを差し込んでください。
   壁や天井を通してケーブルを配線する場合は、配線引き出し位置の方向にケーブルを引き出した上で壁や天井にあけた穴に通すようにしてください。

２．プラスドライバー（２番）を使用して台座を付属のネジ３本で固定します。
壁面取り付けの場合には配線引き出し位置を下方に設置してください。

【ご注意】

- 壁面に設置する場合には配線引き出し位置が下方に来るように取り付けてください。

３．LAN ケーブルに防水ジャケットを取り付けます。
ケーブル抜け防止の観点からも防水ジャケットの取り付けを推奨します。

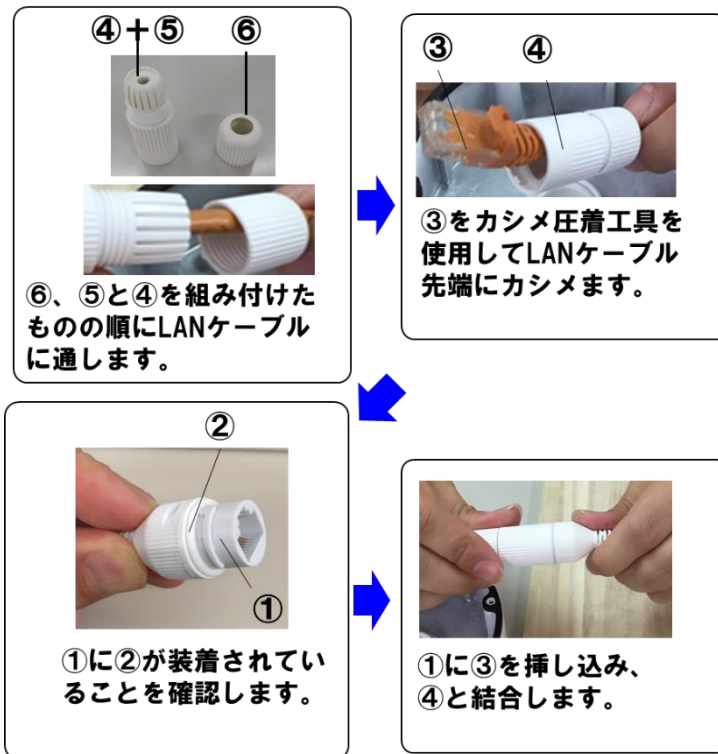
①：イーサーネット端子（カメラ側部品）
②：パッキン（カメラ側部品）
③：RJ45コネクター（LANケーブル側部品）
④：防水ジャケットカバー
⑤：ガスケット
⑥：キャップ

※RJ45 コネクターをご用意ください。

④に⑤を組み付けます。

⑤のガスケットには向きがあるので間違った向きで取り付けないようにご注意ください。

正しい組付け状態　　**間違った組付け状態**

【ご注意】

- ガスケットの向きを間違えて取り付けるとすき間から浸水する場合があります。正しい方向で取り付けてください。

【ご注意】

- RJ45 コネクターを取り付けた後に LAN ケーブルチェッカーを使ってケーブルが適切に導通していることを確認してください。
- PoE 給電装置と接続して、給電が適切に行われることを確認してください。

※推奨チェッカー：LAN-TST5（サンワサプライ社製）

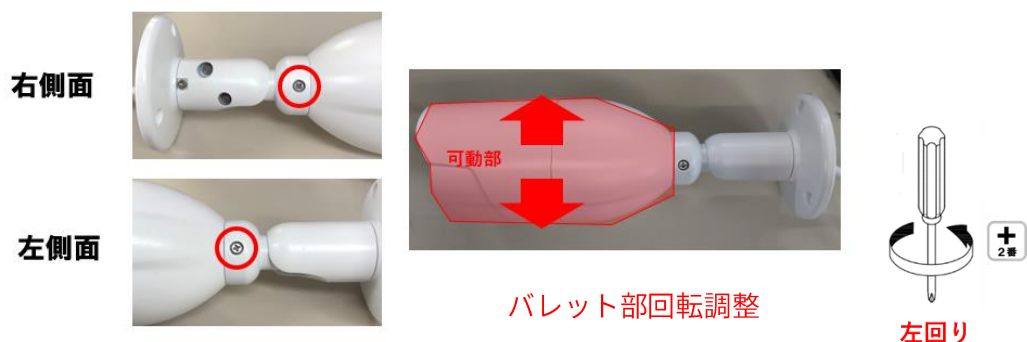
使用していない端子は自己融着テープなどを使用して防水処理を施してください。
また、雨水の影響を受けない環境下（屋内など）に設置する場合も、誤接続を避けるため、同様に端子部をテープで塞いでください。

【ご注意】

- 防水処理を施す際、すき間が生じないようにしてください。
- シーリング材を用いる場合、シロキサンを抑制したものをご使用ください。

4．本体のアーム部分にある５箇所のネジをプラスドライバー（２番）で緩めて撮影方向を調整します。調整後には再びネジを締めてカメラを固定します。

【回転方向の調整】

バレット部回転調整

バレット部とアーム部の接合部にある左右２箇所のネジを緩めて、バレット部分の回転方向の調整を実施します。

【パン・チルト調整】

バレット部パン・チルト調整

アームの中間にある２箇所のネジを緩めてバレット部分のパン・チルト方向の調整を実施します。

【台座の回転調整】
本製品は、パン方向、あるいはチルト方向いずれか１方のみ調整可能です。
調整したい方向には台座部を回転させて調整します。

台座部回転調整

台座に近い位置のネジ１箇所を緩め、台座部分を回転させて、パン・チルト調整の可動方向を調整します。

付録

【設置に必要な工具・機材】

・ ノートパソコン

※RJ45 コネクターがない場合には別途 LAN アダプターが必要

・ LAN ケーブル（2 本：カメラ/PoE ハブ/PC 接続用）

※防水ジャケットを取り付ける場合は、RJ45 コネクターをご用意ください。

・ PoE 対応 LAN ケーブルチェッカー

※例：LAN-TST5（サンワサプライ社製）

・ プラスドライバー　1 番、2 番

・ RJ45 コネクターかしめ圧着工具

【準備を推奨する工具・機材】

・ microSD メモリーカード（動作することを確認済みのもの）

※カメラのメモリーカードスロット動作検証用

・ PoE インジェクター（問題切り分けのため）

※事前に給電タイプが TypeA か TypeB かを確認してください。

・ テスター（ケーブルの断線など確認のため）

21E YKB02AFISMN001